

美しいまちなみ大賞

南小国町 黒川温泉地区

所在地 熊本県南小国町
地区面積 約52.1ha
応募者 黒川温泉自治会
南小国町
黒川温泉観光協会
黒川温泉観光旅館協同組合

＜地区の概要＞

当地区は周辺を山々の自然に囲まれた閑静で緑豊かな温泉地である。湯治湯として江戸時代より諸大名の旅の宿として利用されていた歴史を持ち、今もその名残を残している。

温泉地として古くから守られてきた景観と自然環境を活かし、素朴で田舎らしい落ち着いた雰囲気、里づくりを目指して、乱立する看板の撤去をはじめ、雑木による沿道及び民地内の緑化、建造物の高さ・構造・色彩の統一化、歩行空間の整備、水源涵養のための植樹やホタルの育成など、住民・行政が一体となって地域ぐるみで景観の形成と環境づくりに取り組まれている。

この結果、観光入込客数の増加・雇用の増大などの経済効果を発揮し、観光に訪れた人が黒川の魅力に惹かれて町に定住するケースも見られる。



▲ 整備された丸鈴橋。建造物は周囲の緑にとけ込む茶や黒を基調としている。



▲ 整備された「川端通り」。



▲ 街なみ環境整備事業で建設された多目的集会施設「べっちゃん館」。



▲ 道路整備や景観の演出により歩行者空間の充実を図る。



▲ 建造物と自然との調和を目指した景観づくり。自然のままの多様な種類の雑木を植樹し、四季折々の風景を楽しむことができる。



▲ 統一感のある共同看板。